

(外国語) 科 (英語 I) シラバス		3 単位	普通科 第 1 学年 1 ~ 4 組
年間の到達目標	1 日常的な話題について聞いたことや読んだことを理解する 2 情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養う 3 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる		
教科書・副教材等	DAILY ENGLISH COURSE I (英 I 055) (池田書店)		
学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
4		<Part1> L1 What dreams do you have? L2 Watch those sounds! L3 Get off the computer! L4 Single? L5 Father's Advice 文の種類 / 語の発音 / ストレス・リズム / 辞書の活用 / 聴き取り	それぞれの Lesson ごとに、文の種類や注意すべき発音、文のストレス・リズム・イントネーション、辞書の活用方法などについて、短い英文を通して学ぶ。
		<Part2> L1 Good-by, the sun! L2 Japanese is difficult! L3 A word's Meaning 基本的な文型 (5 文型 S + V, S + V + C, S + V + O, S + V + O + O, S + V + O + C) / 現在・過去・未来時制	南極という遠く離れた場所について、自分たちの生活地域との違いを学ぶ。状況によって異なる言葉の意味の面白さを考える。接頭辞と接尾辞について知ることで、単語の意味を推測出来るようになる。 基本的な文型 (5 文型 S + V, S + V + C, S + V + O, S + V + O + O, S + V + O + C) / 現在・過去・未来時制を学び、英語の文の骨格を理解する。
中間調査範囲		<Part1> Lesson1~5, <Part2> Lesson1~3	
6		L4 The Sari L5 When is your birthday? L6 Water is everywhere, but... 受け身 / 不定詞 (名詞用法・形容詞用法・副詞用法) / 関係代名詞、関係代名詞の省略、関係代名詞 what	インドの民族衣装であるサリーを通して、その背景には地理、気候、宗教、文化的背景などがあることを学ぶ。パズル形式の英文を使い、四則計算の基本的表現を学ぶ。日本から世界に目を広げ、水資源について考える。 受け身 / 不定詞 (名詞用法・形容詞用法・副詞用法) / 関係代名詞、関係代名詞の省略、関係代名詞 what の使い方を理解し、状況に応じて使えるようにする。
		L7 What did I leave behind? L8 Do you believe in superstitions? 時制・・・進行形、現在完了形 助動詞 can, may, must, should	電車内でのマナー違反について読み、社会生活上のマナーについて考える。英米の迷信のいくつかを紹介し、日本の迷信と比較する。 時制・・・進行形・現在完了形、助動詞は中学の復習事項として学び、状況に合わせた使い方を理解する。
期末調査範囲		<Part2> Lesson4~8	
〔備考〕 評価配分 中間調査・期末調査 70% 平常点 (授業の出席、言語活動、小テスト、課題、ワークシート) 30%			
9		L9 Will these islands disappear? L10 New Noah's Ark Let's try2 現在完了進行形・過去完了形 不定詞・原型不定詞	海面上昇が起こると、世界中で様々な被害が起こりうることを学ぶ。ノアの方舟の神話を通して、地球環境全体について考える。Email のやりとりの中から、ジェスチャーの違いについて学ぶ。 現在完了進行形・過去完了形を時制の違いに着目しながら理解する。原型不定詞は新出事項として、文のつくりかた、使い方を学ぶ。
		L11 This bird builds houses! L12 Is there life in space? L13 New telephones 分詞・動名詞 / 基本的な否定語 few, little, hardly, seldom / 仮定法過去・仮定法過去完了	庭師鳥と呼ばれる変わった習性を持つ鳥について学ぶ。広い宇宙のどこかには人間と同じような生物がいるのかどうか、科学者の見解とともに考える。電話が発明されてから今日までの驚くべき変化について学ぶ。 分詞・動名詞を使った文をつくれるようにする。 / 基本的な否定語 few, little, hardly, seldom / 仮定法過去・仮定法過去完了については、日本語との発想の違いに着目しながら文の表す意味を理解する。
中間調査範囲		<Part2> Lesson9~13	
11		L14 The Titanic disaster (1) L15 The Titanic Disaster (2) 原級比較・比較級・最上級 / 基本的な接続詞 that, if, whether ほか	イングランドのサウザンプトンからニューヨークを目指す処女航海中に沈没したタイタニック号について学ぶ。 原級比較・比較級・最上級を使い分けて文をつくれるようにする。 / 基本的な接続詞 that, if, whether の意味と使い方を理解する。
		<Part3> Lesson1 Emi's Homestay in London V + O + that 節など / V + wh-節 if など	Emi のホームステイ生活を通して、異文化の中で生活するというのとはどういうことなのか学ぶ。 V + O + that 節など / V + wh-節 if など、Part1 でやっていない構文の基本的構造を理解し、意味をとれるようにする。
期末調査範囲		<Part2> Lesson14~15, <Part3> Lesson1	
〔備考〕 評価配分 中間調査・期末調査 70% 平常点 (授業の出席、言語活動、小テスト、課題、ワークシート) 30%			
1		Lesson2 Aesop's Fables V + 不定詞、V + 動名詞 / ask など + if 節	いくつかのイソップ寓話を読み、その中に含まれている教訓について考える。 V + 不定詞、V + 動名詞の使い分けを理解する。 / ask など + if 節を使った文の意味と構造を理解する。
		Lesson3 Stories on Famous People Part1~3 強調構文 / 感情の原因を表す不定詞	ガンジー、タイガー・ウッズ、福沢諭吉のあまり知られていない逸話について学ぶ。 強調構文 / 感情の原因を表す不定詞の使い方を理解する。
		Lesson3 Stories on Famous People Part4 否定語が主語の文	オードリー・ヘプバーンの人生について学ぶ。 否定語が主語の文を理解する。
学年末調査範囲		<Part3> Lesson2~3	
〔備考〕 評価配分 中間調査・期末調査 70% 平常点 (授業の出席、言語活動、小テスト、課題、ワークシート) 30% 学年末評価 (1学期末評価 + 2学期末評価 + 3学期末評価) ÷ 3			
評価の観点	内 容		評 価 方 法
関心意欲態度 (25%)	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている		・学習ノート ・出席状況 ・課題 ・ワークシート ・授業観察 (言語活動、発表など)
表現の能力 (25%)	・日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現することができる		・定期調査 ・課題テスト ・小テスト ・ワークシート ・課題 ・授業観察 (言語活動、発表など)
理解の能力 (25%)	・日常的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解することが出来る		・定期調査 ・課題テスト ・小テスト ・ワークシート ・課題 ・授業観察 (言語活動、発表など)
知識理解 (25%)	・日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけると共に、その背景にある文化などを理解している		・定期調査 ・課題テスト ・小テスト ・ワークシート ・課題 ・授業観察 (言語活動、発表など)
〔担当者からのメッセージ〕 英語 I は高校英語の出発点です。予習・復習をしっかりと、基礎をきちんと身につけましょう。教科書・辞書の使い方・授業の聞き方・ノートの取り方、プリントなど提出物の作り方など基本的な学習態度を早く確立できるように努力して下さい。			